

世界水産物持続可能性イニシアチブ



持続可能なシーフードの普及に向けたグローバル協力体制のサクセス・ストーリー

国際連合食糧農業機関 (FAO) 行動規模からGSSIグローバル・ベンチマーク・ツールまでの経緯



Food and Agriculture
Organization of the
United Nations

国際連合食糧農業機関(FAO) 旗

国際連合食糧農業機関
(FAO)「責任ある漁業のた
めの行動規模 (Code of Conduct for
Responsible Fisheries)」の採用

ハーグで開催された経済協力開発機構 (OECD) 閣僚理
事会で水産業界におけるエコラベルと認証に関する円卓会
議を行う。水産業界、NGO、水産認
証スキーム、FAO、政府からの参加者
が様々な水産エコラベルを評価する
枠組み・ベンチマーク定義の必要性
に同意する。



1995

1997

2009

2011

2013

水産物認証スキームの増加した結果、FAOが水産物認証
とエコラベルのガイドラインを公表

- 海面漁業における水産エコラベルの認証スキームの国際
的なガイドラインを2005年に策定 (2009改訂)

- 養殖業及び内水面漁業に関する認証スキームの国際的
ガイドラインを2011年に策定

- 養殖業に関する技術指針を2011年に策定



Deutsche Gesellschaft
für Internationale
Zusammenarbeit (GIZ) GmbH

「ドイツ国際協力公社」(GIZ)、
水産企業及び非政府法人等が3
年間に渡るパブリックプライベ
ートパートナーシップを締結し、水産物認証スキームのグロ
ーバル・ベンチマーク・ツールを開発する。それがGlobal

Sustainable Seafood Initiative (GSSI)。

2015

2016

2017

2018



アラスカ・シーフード・マーケティ
ング協会 (ASMI) が構築した水
産エコラベル「責任ある漁業管理」
(RFM) 認証を世界で初めて承認する。続いて、アイスラン
ド「責任ある漁業管理」認証 (IRFM) も承認。



海洋管理協議会 (MSC) とベスト水
産養殖業 (BAP) 認証がGSSIから
承認。



GSSI 結成から5年
の間でグローバル
パートナーシップを
広げる

60+
社の資金
調達パート
ナー

11
社の提携パ
ートナー



グローバルGAP協議会 養殖業の加工流
通過程管理認証システム (Global G.A.P.
Aquaculture Certification System) がGSSI
から承認。



GSSIは「The Consumer Goods Forum」
(ザ・コンシューマー・グッズ・フォーラム、C-
GF) の「Sustainable Supply Chain Initia-
tive」(サステナブル・サプライチェーン・イニ
シアチブ、SSCI) と協働して、水産業界の社会的
コンプライアンス・スキームに活用されるベン
チマーク及び認識ツールを提供している。



水産企業がGSSIの承認を受けたエコラベルを水産物の調
達基準に組み込む。

年東京オリンピック競技大会と世界経済フォー
ラム (World Economic Forum) 「カツオ・マグ
ロ類2020トレーサビリティ宣言」 (Tuna 2020
Traceability Declaration) の責任ある調達公
約にGSSI認定を受けた認証プログラムを組み
込む



GSSIについて詳しくはサイトwww.ourgssi.org、をご参照ください。

もしくはsecretariat@ourgssi.org、+31-6-26-93-52-97にご連絡ください。

Photo: © José Carlos Alexandre Copyright ©2018 Global Sustainable Seafood Initiative. All Rights Reserved